

記 録

次のとおり学内研究発表会及び公開講座を開催した。

1 学内研究発表会

平成27年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会

- ①日時 平成27年7月1日
- ②場所 管理図書館棟大会議室
- ③演題 13演題

東日本大震災被災地における地域包括ケア構築の試み ～福島県浪江町の現状と課題～ 川久保寛 (社会福祉学科)
精神障害者ピアサポートに求められる役割・機能に関する研究 行實志都子 中越章乃 (社会福祉学科)
高齢者の転倒予防のための新たなスクリーニング評価法の検討 黒澤千尋 ^{1) 2)} 島津尚子 ¹⁾ 石井慎一郎 ¹⁾ 山本澄子 ²⁾ ¹⁾ リハビリテーション学科理学療法学専攻 ²⁾ 国際医療福祉大学大学院福祉支援工学分野
干渉低周波治療器を用いた骨盤底筋体操について —アンケート結果から— 高木峰子 ^{1) 3)} 鈴木智高 ¹⁾ 松谷綾子 ²⁾ 川村博文 ²⁾ 山田拓実 ³⁾ ¹⁾ リハビリテーション学科理学療法学専攻 ²⁾ 甲南女子大学理学療法学科 ³⁾ 首都大学東京大学院人間健康科学研究科理学療法科学域
機能性を有する人工核酸塩基化合物の創製に関する研究 佐竹弘行 (人間総合・専門基礎担当)
ハノイ医科大学管理栄養士養成課程への臨床栄養教育支援の取組みと今後の教育・研究課題 外山健二 ¹⁾ 牛込恵子 ¹⁾ 駿藤晶子 ¹⁾ 向井友花 ¹⁾ 五味郁子 ¹⁾ 高田健人 ¹⁾ 古谷野伸 ²⁾ 谷口英喜 ¹⁾ 杉山みち子 ¹⁾ 中村丁次 ³⁾ ¹⁾ 栄養学科 ²⁾ 人間総合・専門基礎担当 ³⁾ 学長
新卒訪問看護師の神奈川県版キャリアパスの構築 難波貴代 金壽子 (看護学科)
だしの揮発性成分によって惹起されるうま味認知に関わる脳内での味評価 徳永美希 ¹⁾ 丹羽政美 ²⁾ 久保金哉 ³⁾ 平野好幸 ⁴⁾ 小野塚実 ⁵⁾ 高橋徹 ⁶⁾ ¹⁾ 栄養学科 ²⁾ 揖斐厚生病院放射線科 ³⁾ 星城大学リハビリテーション学科 ⁴⁾ 千葉大学医学部 ⁵⁾ 神奈川歯科大学歯学部 ⁶⁾ 福岡女子大学国際文学部食・健康学科
筋弛緩制御に関わる末梢電気刺激の効果 —皮膚運動野の興奮性変化を中心に— 菅原憲一 鈴木智高 (リハビリテーション学科理学療法学専攻)
平成26年度海外視察研究報告 —デンマーク高齢者ケアの現状— 大島憲子 (社会福祉学科)
保健福祉学とヒューマンサービス相互関係を中心として 新保幸男 (社会福祉学科)

神奈川県内の保健・医療・福祉に係る機関・施設における多職種連携及び多職種連携教育の現状と障壁に関する研究

鈴木健一 井上従子 伊澤美智子 榎本奈緒美 近藤奈緒子（保健福祉大学実践教育センター）

自閉症者支援の形成 ―支援課題とTEACCHプログラムの検証を通して―

岸川学（社会福祉学科）

2 公開講座の開催結果について

第12回記念ヒューマンサービス公開講座

(1) メインテーマ

保健・医療・福祉の最前線

平成27年度は、「保健・医療・福祉の最前線」をテーマに、保健・医療・福祉の現場でどのような最先端の学術・研究がなされているか、また、それらの最先端の学術・研究が生活にどう活かされていくかを学ぶことができる講座として、講師の先生から専門分野についてお話をいただいた。

(2) 日時・テーマ・担当講師

全3回6講座、13時30分～16時20分

第1回 9月27日(日) 講師：水戸優子教授（看護学科）

テーマ：「介護・看護者の腰痛予防最前線」

講師：倉貫早智准教授（栄養学科）

テーマ：「新たに注目される機能性食品とAMF栄養ケア
ステーションの取り組み」

第2回 10月3日(土) 講師：津田学准教授（人間総合・専門基礎担当）

テーマ：「ショウジョウバエは電気羊の夢を見るか？」

講師：長澤弘教授（リハビリテーション学科）

テーマ：「脳卒中片麻痺の回復を脳科学から考える」

第3回 10月17日(土) 講師：新保幸男教授（社会福祉学科）

テーマ：「子どもの貧困対策」の最前線

～共に走りながら考えていること～

講師：阿部志郎名誉学長

テーマ：「横須賀の近代歴史に学ぶ」

(3) 会場：保健福祉大学 講堂

(4) 参加費：無料

(5) 後援：神奈川県立保健福祉大学を支援する会

(6) 広報

県のたより「お知らせ」欄 神奈川新聞「県民の窓」欄

社協だより 三浦半島だより

三浦半島・鎌倉かわら版 ギャラリーボード

かながわキンタロウ PLANETかながわ

広報よこすか まなびかんニュース

チラシの配布（大学を支援する会会員、県内社会福祉協議会、県関係所属、市町村生涯学習主管課、県内大学及び県立高校、関係団体、オープンキャンパス）